

61)、公営企業管理者の浦



中野祐介氏 浦本元人氏 土屋俊亮氏

会中の道議会臨時会に提案する。

現在の副知事3人のうち辻泰弘氏は任期満了を迎えるが、窪田毅、阿部啓三両氏は任期途中での退任となる。高橋はるみ前知事が登用した3人を一斉に交代することで、体制の刷新を印象付ける狙いがある。

鈴木知事は、5月初旬に副知事の総入れ替えを決め、人選を進めてきた。中

2016年度まで農政部長を務めた。現在は北海道銀行でアグリビジネス推進室

## 京大ががん免疫療法施設

### 新設方針 トップに本庶さん

京都大が、昨年のノーベル生理学・医学賞を受賞した本庶佑特別教授をトップに据えたがん免疫療法施設の研究が

研究センターを、来年度にも新設する方針を固めた。関係者への取材で分かった。がん免疫療法の研究が

## 大津園児死亡 右折の女起訴

### 過失運転致死傷

大津市の交差点で、保育園児ら16人が車同士の衝突に巻き込まれて死傷した事故で、大津地検は17日、漫然と乗用車を右折させて事故を引き起こしたとして、無職新立文子容疑者(52)

## 従来より1000年早まる 「北回り」で入った可能性

法による測定を行った。その結果、続縄文時代の地層から14年に出土した大麦1点の年代が、95%の確率で紀元前3755、前203年の間に収まることが分かった。

大麦についてはこれまで、小樽市の塩谷3遺跡で縄文時代晩期末(紀元前4世紀頃)、同市の餅屋沢遺跡と札幌市のK135遺跡で続縄文時代後

紀元前4000年〜前2000年のものと分かった北海道礼文島・浜中2遺跡の大麦の種子



が、これらは年代測定が行われておらず、大量に出土するようになる7〜8世紀頃が利用の始まりと考えられてきた。浜中2遺跡の大麦は通常の「長粒型」ではなく、東北アジアで栽培されていた「短粒型」で、出土量も限られていることから、ライペ特別研究員は「礼文島産ではなく、大陸との交流で得られたものと考えられる」と推測している。先史時代の食物利用に詳しい高瀬克範・北大准教授も「続縄文時代になると、北海道はサハリンなど北方との交流が盛んになる。その頃に、大麦が北回りに入って来た可能性は十分にありえる」と話している。

## 北海道で大麦「紀元前から」

北海道で大麦の利用が始まったのは、従来の説より約1000年さかのぼる紀元前4000〜前2000年頃(続縄文時代初め)だったことが、北海道礼文島北部の浜中2遺跡(礼文町)で出土した大麦の年代測定で分かった。大麦の種類が東北アジアのものと類似しており、専門家は大陸から北回りでもたらされたと推定している。本州以南が弥生時代に入った頃、北海道の人々が本州よりも北方との交流を深め、独自の歴史を歩んでいった過程を物語る発見として注目される。

同遺跡の調査は2011年から、北海道大、カナダ・アルバータ大などの共同研究として実施されており、ドイツ・ペルリン自由大のクリスティアン・ライペ特別研究員が最新の放射性炭素年代測定

将之二冠 藤天彦 初の名 聖、王 得とな 日付で 成生ま 初の名 第4 になり、 た豊島 制した。

9月 3次 18日午 今回の大 大

「プラス」と答えた青森 は18

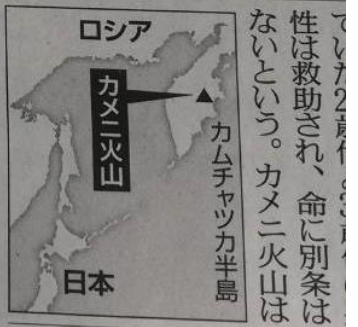
# 京大が

(治験)までを一貫して行える体制を整備する。当方は医学部内の既存の建物を利用し、5年後をめどに専用の施設を設ける。

オブジボは、一部の患者に劇的に効く一方、効果がある患者は2〜3割とされる。効果が出る患者を事前に調べる方法も確立していない。

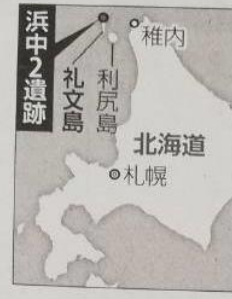
人。バスは登山口の駐車場などに待機している。

気象庁によると、同町の午後6時40分までの6時間雨量は37.9ミを観測した。同庁は記録的短時間大雨情報を出し、「50年に1度の大雨」として警戒を呼びかけている。町は午後7



## 北海道紀元前から大麦

北海道で大麦の利用が始まったのは、従来の説より約1000年さかのぼる紀元前4000年前2000年頃(統縄文時代初め)だったことが、北海道・礼文島の浜中2遺跡で出土した種子Ⅱ写真Ⅱの年代測定で分かった。大麦の形態が東北アジアのものと同様



ており、専門家は大陸から北回りでもたらされたと推定している。本州以南が弥生時代に入った頃、北海道の人々が本州よりも北方との交流を深め、独自の歴史を歩んでいった過程を物語る発見として注目される。

同遺跡の調査は2011年から、北海道大と海外の大学の共同研究として行われて

従来より1000年早まる



おり、ベルリン自由大のクリスティアン・ライペ特別研究員が、最新の放射線炭素年代測定法による測定を行った。その結果、14年に出土した大麦1点の年代が紀元前3755年前2003年と判明し

た。

これまで、北海道での大麦の利用は、大量に出土するようになる紀元7〜8世紀頃が始まりと考えられてきた。

高瀬克範・北海道大准教授(考古学)の話「統縄文時代になると、北海道はサハリンなど北方との交流が盛んになる。その頃に大陸から北回り大麦が入ってきた可能性は十分ありえる」

### 本州以外とも交流か

# 「1号」各地の思い

裁判員裁判は全国の60地裁・支部で行われている。

飯考行・専修大教授(法社会学)の話「裁判員経験者の多くが制度を支持するのは、経験者本人が社会貢献を実感し、防犯や教育の大切さを学べたと考えているからではないか。刑事司法の信頼を高めるために始まった制度が、経験者をもたらしえてきた思制度に対する高め、職場課題となり